

ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間令和5年6月21日  
北海道開発局

## 「北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム」開催！

～世界水準のサイクルツーリズム環境構築を目指して～

北海道サイクルルート連携協議会（事務局：北海道開発局・北海道）※<sup>1</sup>では、ルート協議会（現在9つのルート協議会が登録）※<sup>2</sup>と連携・協働し、魅力的な北海道の観光資源を活かしたサイクルツーリズムを推進しています。

これまで実施してきた取組を振り返り、新たな課題を明確にするとともに、今後一層の誘客に向けた取組を加速させていくため、関係者が一堂に会するプラットフォームとして「北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム」を開催します。

※詳細につきましては、別紙1をご参照ください。

### 記

○日時：令和5年7月21日（金） 14：30～17：00（開場14：00～）

○場所：札幌パークホテル 地下2階 パークプラザA  
（札幌市中央区南10条西3丁目1番1号）

【申込QRコード】



○参加申込方法：

①申込フォームでお申込みの場合

右図のQRコードを読み取ってお申し込みください。

②E-Mailでお申込みの場合

以下のとおりメールにて送信ください。

件名：【参加申込】北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム

本文：お名前（ふりがな）、会社名などのご所属、連絡先

送付先：cycleforumdocon.jp（cycleforumの後ろに@を入れてください。）

※1※2：北海道サイクルルート連携協議会、ルート協議会については以下のホームページを参照ください。

[https://www.hkd.ml.it.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/splaat000000utuk.html](https://www.hkd.ml.it.go.jp/ky/kn/dou_kei/splaat000000utuk.html)

【問合せ先】＜北海道サイクルルート連携協議会に関するお問い合わせ＞

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

建設部 道路計画課 道路調査専門官 伊藤 典弘（内線 5845）

建設部 道路計画課 企画第2係長 水野 亮介（内線 5368）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.ml.it.go.jp/>



# 北海道のサイクルツーリズム 推進フォーラム

2019年8月に世界水準のサイクリング環境の構築に向け「北海道サイクルルート連携協議会」が発足して以降、現在9つのルート協議会が登録され、走行環境・受入環境・情報発信の取組が進められています。

これまで実施されてきた取組を振り返り新たな課題を明確にするとともに、今後一層の誘客に向けた取組を加速させていく必要があることから、同協議会の関係者が一堂に会するプラットフォームとして関係者の連携や取組を共有するとともに、新たな学びや気づきを提供するため、第2回目となる推進フォーラムを開催いたします。

日時

令和5年7月21日(金)  
14:30~17:00  
(開場14:00)

場所

札幌パークホテル  
地下2階 パークプラザA

<主催> 北海道サイクルルート連携協議会 (事務局: 北海道開発局、北海道)

## プログラム

### 基調講演

“誰もが楽しめる”北海道のサイクルツーリズムの展開可能性

高橋 清氏

北見工業大学 地域未来デザイン工学科 教授  
北海道サイクルルート連携協議会  
アドバイザー会議 会長

### パネルディスカッション

ターゲットを明確化したサイクルツーリズムの取り組みについて

コーディネーター 高橋 清氏

アドバイザー 萩原 亨氏

- 北海道大学工学研究院教授
- 北海道サイクルルート連携協議会  
アドバイザー会議 委員

### パネリスト

坂本 大蔵氏

一般社団法人しまなみジャパン  
専務理事

高橋 香氏

特定非営利活動法人  
花サイクルクラブ  
副理事長

室谷 恵美氏

一般社団法人散走ネットワーク  
理事・事務局長

柴田 靖氏

北海道警察本部 交通部 管理官

坂 憲浩氏

国土交通省北海道開発局  
建設部 道路計画課長

入場無料

7月19日(水)申込締切  
定員150名



札幌パークホテル  
札幌市中央区南10条西3丁目1番1号  
・札幌市営地下鉄南北線「中島公園駅」1番出口から  
徒歩1分/3番出口より徒歩すぐ  
・JR「札幌駅」からタクシー利用で10分



基調講演 コーディネーター

北見工業大学地域未来デザイン工学科 教授

たかはし きよし

高橋 清 氏

工学博士。北海道大学工学部土木工学科助手、苫小牧工業高等専門学校土木工学科助教授、東京大学大学院工学系研究科助教授、北見工業大学土木開発工学科助教授などを経て、2011年より現職。専門は交通政策、防災計画、物流政策など。北海道サイクルルート連携協議会 アドバイザリー会議 会長。

アドバイザー

北海道大学大学院工学研究院 教授

はぎわら とおる

萩原 亨 氏

博士（工学）。北海道大学工学部助手、助教授・准教授を経て、2010年より現職。主要研究分野は、土木工学 / 土木計画学・交通工学 / 社会・安全システム科学 / 社会システム工学・安全システム等。認定特定非営利活動法人ポロクル理事長も務める。北海道サイクルルート連携協議会 アドバイザリー会議委員。



話題提供者・パネリスト

一般社団法人しまなみジャパン 専務理事

さかもと

だいぞう

坂本 大蔵 氏

1962年愛媛生まれ。自転車歴は31年。2012年に自転車で台湾一周。2013年から日本で唯一高速道路を走行できるサイクリング大会「サイクリングしまなみ」の企画・運営に携わる。2015年から3年間、愛媛県庁に新たに設置された自転車新文化推進室の室長を経て、2018年からサイクリング普及調整監に就任。2022年3月に退職し同4月から現職。

話題提供者・パネリスト

一般社団法人散走ネットワーク 理事・事務局長

むろたに

えみ

室谷 恵美 氏

1968年大阪府堺市出身。スポーツ用品会社新規事業を経てマーケティング会社に勤務。2003年からサイクリイベントの企画運営や自転車まちづくりを支援する活動に携わる。13～21年、(株)シマノの文化発信拠点「OVE（オーブ）」(東京)で散走を核とした企画運営に従事。22年から「ソーシャル×散走」企画コンテスト事務局を担当。同年、(一社)散走ネットワークを設立。茨城県、東京都港区、大田区の自転車活用推進委員を務める。趣味は「昔はウインドサーフィン、今は散走」。



話題提供者・パネリスト

特定非営利活動法人花サイクルクラブ 副理事長

たかはし

かおり

高橋 香 氏

北海学園大学建築学科卒業後、広告マーケティング会社にて勤務。2011年花サイクルクラブ設立、翌12年NPO法人化。夏季はカムイスポットを巡る北海道自転車旅（北海道一周・縦断・横断サイクリングツアー企画）、冬季はスノーデューアスロン大会（ファットバイクとクロスカントリースキーの冬季複合イベント）を開催。自転車安全整備士。日本生涯スポーツ学会会員。趣味は「昔はジャズダンス、今はサイクリングとクロスカントリースキー」。

話題提供者・パネリスト

北海道警察本部交通部 管理官

しばた

おさむ

柴田 靖 氏

北海道警察本部交通部管理官として、自転車乗用ヘルメットの着用促進や、安全な利用に関する広報啓発等、交通事故防止に関する総合対策を推進。趣味は「今も昔もドライブとツーリング」。



話題提供者・パネリスト

国土交通省北海道開発局建設部 道路計画課長

さか

のりひろ

坂 憲浩 氏

1996年中央大学大学院修了。2007年8月～2009年3月国土交通省道路局地方道・環境課道路交通安全対策室課長補佐在任中、自転車通行環境整備モデル地区の指定に携わる。2019年国土交通省北海道局地政課事業計画調整官、21年北海道開発局道路維持課長、22年4月より現職。1971年生まれ。埼玉県大宮市（現さいたま市）出身。趣味は「昔はジム通い、今はハリ通い」。

[参加申込方法]



1 申込フォームで申込みの場合

左図のQRコードを読み取ってお申し込みください。

2 E-Mailでお申込みの場合

- ・件名：【参加申込】北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム
  - ・本文：お名前（ふりがな）、会社名などご所属、連絡先
- 上記を入力の上、下記アドレスへ送信してください

E-Mail : cycleforum@docon.jp

[その他のお問合せ]

フォーラム事務局の下記アドレスへお問い合わせください。

# cycle tourism in Hokkaido

参考

## 北海道のサイクルツーリズム推進に向けた取り組み

### 9つのモデルルートをご紹介します！



北海道サイクルルート連携協議会 各ルートの紹介はこちら  
サイクルルート北海道 <https://cycle-hokkaido.jp/>

### 1 きた北海道ルート

ルート全長：372km / 獲得標高：2,313m

ストレスフリーで駆け抜ける！  
目指せ日本のてっぺん！

天塩川と宗谷本線に沿って北上へ  
サイクリングロードで利尻山を一周

日本のてっぺん 宗谷岬

#### ルートの特色

北海道遺産の天塩川に併走し自然を肌を感じながら信号がほとんどなく、どこまでも続くかのようなまっすぐな道を堪能できる日本最北のルート。

### 4 トカプチ400

ルート全長：403km / 獲得標高：3,369m

山、平野、海へ。  
雄大な十勝を感じるサイクリングルート

農村風景とサイクリングルート  
美しい海岸線

三田峠に佇む松見大橋

#### ルートの特色

北海道で一番標高の高い峠までの山岳、広大な平野、雄大な河川、海岸沿いのパノラマなど多様な「十勝」を楽しめる延長約400kmの「8の字」ルート。

### 7 石狩北部・増毛サイクリングルート

ルート全長：288km / 獲得標高：2,611m

自転車で巡ろう！遊ぼう！石狩北部と増毛！

望来ビュウ  
望郷橋

道民の森

#### ルートの特色

石狩市、当別町、増毛町、新篠津村4市町村を自転車で巡り、雄大な日本海や内陸に広がる田園風景などの自然、歴史的な町並みなどを堪能できるルート。

### 2 石狩川流域圏ルート

ルート全長：333km / 獲得標高：2,295m

大河と大地を体感！

爽やかな河川敷のサイクリングコース  
雄大な石狩川

大堰ダムここから物語は始まります

#### ルートの特色

石狩川本流をベースに、層雲峡から石狩川河口の河川敷で走行可能な箇所を積極的に活用したルートであり、北海道の空の玄関口である新千歳空港及び旭川空港からのアクセス性に優れたルート。

### 5 富良野美瑛サイクリングルート

ルート全長：277km / 獲得標高：2,777m

アジアNo.1のサイクリングの聖地

起伏のある田園風景  
美しいラベンダー畑

花畑でスイーツ

#### ルートの特色

湖畔の美しい風景や美瑛の丘を巡るパノラマロード、丘陵や田園・十勝岳連峰が見渡せるジェットコースターの路など多様な風景、道を堪能できるルート。

### 8 羊蹄ニセコエリアサイクリングルート

ルート全長：251km / 獲得標高：2,563m

ピグナーからコンペディターまで楽しめる懐の深さ！

羊蹄山（観音富士）  
日本海

尻別川

#### ルートの特色

ピグナーからコンペディターまで楽しめる、田園風景や日本海、「蝦夷富士」羊蹄山を中心とした、豊かな食と景観を楽しむことのできるルート。

### 3 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

ルート全長：308km / 獲得標高：2,971m

雄大なふたつの国立公園を感じるサイクリングロード

雄大な釧路湿原  
日本一のカルデラ湖 屈斜路湖

硫黄山の見えるルート

#### ルートの特色

原始の森、湿原のパノラマ、険しい山岳コース、牧草地、変化に富んだロケーション、野生動物たちとの出会い。阿寒摩周、釧路湿原の2つの国立公園を通るルート。

### 6 オホーツクサイクリングルート

ルート全長：321km / 獲得標高：2,464m

雄大な風景と  
いにしへの民族に思いをはせるルート

朝花湖  
白根本木

メルヘンの丘

#### ルートの特色

美幌峠や石北峠、網走湖、能取湖、オホーツク海などの雄大な自然、季節により移り変わる美しい景観・旬の味覚を楽しめるルート。

### 9 オロロンライン・サイクリングルート

ルート全長：140km / 獲得標高：926m

北海道の左上。日本海絶景ロード・オロロンライン

日本海オロロンライン  
歴史的建造物群

利尻富士を眺めながら最北端に続く道

#### ルートの特色

古き佳き時代の歴史的建造物群、夫婦島、利尻富士を眺めながら最北端に続く道。かつての栄華を物語る鯨骨屋、凧として並ぶ風車群、夕日と海が美しい道、満天の星がみられるキャンプ場。北を目指す誰もが憧れる道。